

日高管内町職員採用資格試験について

平成28年度採用予定の日高管内町職員の採用資格試験が次のとおり実施されますのでお知らせします。

申込書は、左記受付期間内に日高町村会事務局、役場総務課、日高総合支所地域住民課、水・くらしサービスセンター又は厚賀出張所でお受け取りください。

●申し込み受付期間
平成27年7月6日(月)から7月31日(金)まで

●第1次試験日
平成27年9月20日(日)

●第1次試験実施場所
新ひだか町公民館

▼お問い合わせ・申込書提出先
日高町村会事務局(日高合同庁舎内)※郵送可
014612211846

「ひだか馬の絵コンテスト」について

日高振興局では、平成27年度「ひだか馬の絵コンテスト」の作品を募集しています。

●応募の資格

日高振興局管内と東胆振地域(むかわ町、厚真町、安平町、苦小牧市、白老町)の小学生。

●応募形式

画用紙で、A4(21cm×30cm)以上4つ切り(38cm×54cm)まで。画材はクレヨン、パステル、水彩ほか自由。1人(または1グループ)1点まで。

●応募期間

平成27年10月30日(金)まで

●表彰

大賞1点、優秀賞5点、入賞6点

詳しくは、日高振興局へお問い合わせ下さい。

▼お問い合わせ先

北海道日高振興局地域政策部 地域政策課
馬の絵コンテスト事務局
014612219077

平成28年3月 新規高卒者求人受付

平成28年3月新規高卒者用の求人受付が6月20日から開始しました。

地元企業の皆様におかれましては、地元での就職を希望する高校卒業予定者全員が早期に就職先を決定することができるよう、ぜひ積極的な「早め」の求人提出をお願いいたします。

▼お問い合わせ先

苦小牧公共職業安定所職業相談第二部門
014413215221

自衛官募集のお知らせ

次のとおり自衛官を募集します。

募集コース	資格	受付期限	採用試験	備考
航空学生(男女)	高卒(見込み含) 21歳未満の方	9月8日	●1次: 9月23日 ●2次: 10月17日~22日 ●3次: 11月14日~12月17日 いずれか1日を指定されます。	海・空自衛隊のパイロットを養成するコース
一般曹候補生(男女)	18歳以上 27歳未満の方		●1次: 9月18日又は19日 ●2次: 10月8日~14日 いずれか1日を指定されます。	陸・海・空自衛隊のコース
自衛官候補生	男子 同上 女子 同上	別途お知らせします。 9月8日	●9月25日~29日 いずれか1日を指定されます。	

★上記コース以外にも、指揮官・研修者等を目指す「防衛大学校学生」コース、ナースをめざす「防衛医科大学校・看護学科学学生」、コース医師を目指す「防衛医科大学校・医学科学学生」コース等も募集します。

お問い合わせは左記またはお近くの自衛官募集相談員へ

▼お問い合わせ先

〒05912598
新ひだか町静内浦和125
陸上自衛隊静内駐屯地内

「自衛隊札幌地方協力本部 静内分駐所」
014614412855

☆自衛官募集相談員

●本庁地区

鈴木正志(すずきまさし)さん
014561512828

●日高地区

川淵健一(かわぶちけんいち)さん
014571612578

河川敷地内の樹木採取を希望される方へ

室蘭開発建設部苦小牧河川事務所では、資源の有効利用のため、河川敷地内の樹木等を採取していただける企業や団体、住民を広く募集する予定です。募集の開始は平成27年11月頃から、広報誌やHPなどに掲載する予定です。

採取した樹木等は、採取者の判断で営利目的など制限無く利用することができます。なお、採取料については、採取作業工程等により有料となる場合があります。

▼お問い合わせ・申込書提出先

国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部 苦小牧河川事務所 計画課 河川防災専門官
苦小牧市字柏原32番地の40
苦小牧河川事務所
014415719800
内線230

日高門別土地改良区 役員選任について

日高門別土地改良区の第1回臨時総代会が5月8日に門別公民館講堂で開催され、任期満了に伴う役員選任で理事8人、監事3人を選任し、その後の理事会、監事会で理事長に三輪茂氏(日高町長)、副理事長に藤原恒男氏(旭町)、鹿島敏靖氏(山手町)、総括監事に竹島幸治氏(富川)を選任しました。任期は平成31年5月19日迄です。

なお、4氏以外に選任された理事、監事は次のとおりです。(敬称略)

- 理事 姉川規晃(豊田) 奥山喜義(大狩部) 川端正行(豊郷) 久保政弘(清島) 工藤好功(日高副町長)
- 監事 田中義光(正和) 下笛博行(千栄)

～ JR 日高線早期全線復旧を求める署名活動のお礼とご報告～

5月22日まで実施しました「JR日高線早期全線復旧を求める署名」活動に、日高町で4,616筆、日高管内で31,865筆もの署名をいただき、多くの住民の皆様のご理解とご賛同を賜りましたこと、深く感謝申し上げますとともに、署名簿の取りまとめにつきましては、自治会、町内会長をはじめ、役員の皆様のご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

この度の署名簿は、6月9日にJR北海道へ提出するとともに、引き続きJR日高線の早期復旧に向けて積極的な要請活動を展開してまいりますので、今後も格別なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ヒグマによる人身事故を防ぐために

ヒグマによる人身事故の多くは、山菜採りなどで野山に入った際の突発的な遭遇により発生していることから十分注意する必要があります。

ヒグマと遭遇しないために、野山に入るときには、次のことに注意しましょう。

1 ヒグマと遭遇しないために・・・

(1) 野山に入る前に

役場、森林管理署などで、事前にヒグマの出没情報を確認してください。

ヒグマの出没情報のある地域や、ヒグマの出没を知らせる看板がある場所への立ち入りは避けましょう。

また、イヌを連れての立ち入りは、ヒグマを興奮させることがあるため危険です。



(2) ヒグマに出会わない工夫を

ヒグマの出没が予想される野山では、単独行動を避け、集団での行動を心掛けましょう。

また、鈴などの鳴り物を携行したり、見通しの悪い場所では笛を吹くなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。

特に、ヒグマの活動が活発になる早朝や夕方、ヒグマが人に気づきにくい濃霧や雨のときには注意が必要です。

(3) 野山での飲食の際に

においの強い食料はヒグマを引き寄せる場合がありますので控えた方がよいでしょう。また、残飯、空き缶などのゴミは必ず持ち帰りましょう。

野山にゴミを捨てたり埋めたりすると、ヒグマがこれらを食べて味を覚えてしまいます。いったん味を覚えたヒグマは、これらの魅力的な食物を得るため、人に対して危険な行動をとるようになることが知られています。

2 ヒグマに遭遇したら・・・

(1) まず落ち着く

慌てることは事故につながります。落ち着いて状況を判断しましょう。特に走って逃げると追いかけてくることがあるので危険です。

(2) ヒグマを刺激しない

ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに立ち去りましょう。また、距離が近い場合は、視線をそらさずゆっくりと後退してください。

※注意

野生のヒグマとの遭遇については様々なケースがあり、これで絶対安全という対処方法はありません。ここに示した内容については、調査研究や経験から有効と考えられている方法です。野山に出かける際には細心の注意をお願いします。

なお、野山でヒグマに遭遇したり、足跡などの痕跡を見つけた場合は、各総合振興局・振興局保健環境部環境生活課自然環境係や役場などに情報をご提供ください。

【参考ホームページ】 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/yasei/yasei/higuma.htm>

【お問い合わせ】 日高町役場 産業経済課 水産林務・商工労働グループ 電話 01456-2-6185
環境生活部環境局生物多様性保全課動物管理グループ
電話011-204-5205 F A X 011-232-6790
各総合振興局・振興局保健環境部環境生活課自然環境係